



蒙を啓く

学校だより 1月号 2025.1.29

福井市啓蒙小学校

福井市開発 1-1008 TEL: 54-2819 FAX: 54-9769 E-mail: keimo-e@fukui-city.ed.jp

学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/

新しい年が始まりました。今年は、巳年です。脱皮を繰り返す蛇になぞらえて、巳年は、再生や成長の年とも言われているそうです。新しいことを始めるのに最適な年なのかもしれません。本年も子どもに寄り添える学校を目指しがんばってまいります。どうぞよろしくお願いします。

さて、冬休み明けの子どもたちはそれぞれの思い出を抱えて元気に登校してきました。「おばあちゃんの家に行きました。」「家族みんなで大掃除をしました。」など、家族でたっぷりふれ合う時間をとれた子どもたちも多かったようです。

インフルエンザが猛威を振るっていると、ニュースで報道されており、福井県でも1月8日に「インフルエンザ警報」が発令されました。引き続き、感染症対策も行いながら、今年度残り3ヶ月を充実した日々にするよう職員一同、力を合わせてまいります。

○ プログラミングって面白い！

1月17日（金）、5年生がプログラミングについて学習しました。

この日は、福井大学の学生も応援に来てくれました。

マイクロビットを使い、仲間と協力しながら、ボード上のLEDを自分の好きな形に光らせることを目指し、試行錯誤しながら挑戦しました。



はじめは難しいかなと思ったけど、自分の名前を点灯させたり、点滅させたりすることができて、楽しくできました。

毎週プログラミング教室に通っているけど、僕の知らないことも知ることができて、とてもおもしろかったです。もっといろいろなことに挑戦してみたいです。

点灯のさせ方を工夫したくてがんばりました。最後の方で、知らなかった技を先生から教えてもらい、「あ〜、もっと早く気づけばよかった〜」と思いました。

コンピュータの学習は、もともと苦手だなあと思っていたけど、やっぱり難しいなあと思いました。

どうやると、つながるの？

どれどれ？ 見せてみて。



○ なわとびが始まりました！

体育の時間でのなわとびの学習が始まっています。休み時間にもなわとびを練習する児童が増えてきました。自分の目標に向かって、練習している姿は、とても立派でかっこいいです。



○ありがとう週間

啓蒙小学校では、1月20日（月）～24日（金）を「ありがとう週間」とし、子どもたちが日頃お世話になっている方々に、感謝の気持ちを伝えることにしました。普段は、なかなか顔を合わせてお礼を言う機会のない、施設技師さん、配膳員さん、学校司書さん、栄養士さん、給食センターの調理員さんに宛てて、各クラスでメッセージを作成しました。子どもたちの思いが伝わるとうれしいです。



施設技師の中島さんへ

じどうげんかん前の木をきれいにせんていしてくれてありがとうございます。つつじの高さがそろっていてきれいだなと思いました。おこうがわのけしきも見えるようになりました。（3年）

配膳員さんへ

いつもワゴン車をはこんだり、トラックからにもつをワゴンにのせたり、ゴミをすてたりストローのよういをするなどたくさんのごとをしてくれてありがとうございます。（2年）

学校司書の山本先生へ

いつも本をおしえてくれたり、本をかりさせてくれたりしてありがとうございます。山本せんせいがおしえてくれた本が、わたしは大好きです。（1年）

栄養士の黒川先生へ

わたしはカレーがとても大好きなので、カレーを楽しみにしています。ほかにも健康メニューなどがあり、黒川先生のメニューは大好きです。ありがとうございます。（4年）

皆さんからのありがたい言葉をパワーに変えて、よりよい学校生活を送れるように、もっと勉強して、知識と技術を身につけたいと思います。児童の皆さんもしっかりと周りを見て、ケガをせず、勉強とコミュニケーション力をつけて、感謝の気持ちを伝えられる人になってください。

（施設技師 中島さんより）



「ありがとう」が一番好きな言葉です。こんなにたくさんの「ありがとう」に感動しています。「おもしろかった!」と書かれていた『ゾロリ』、『もりのなかまたち』にも、みなさんからの「ありがとう」を伝えました。とても喜んでいましたよ。

（学校司書 山本さんより）



↑ドリーム通信
（中学校における
部活動の地域移行
について）



↑啓蒙小
ブログ